

～院長コラム～

「 歯根膜炎に排膿散及湯を使う 」

隣の歯科医院から時々点滴依頼が来ます。大人が多いですが、高校生くらいまでの若い方も来られます。先日は、高校生の根尖病巣、歯根膜炎で抗生剤の点滴依頼がありました。顔面がパンパンに腫れる程の重症でした。左眼が開眼できません。37℃後半の発熱もあります。歯科からは、炎症が治まらないと歯科処置ができないと言われています。抗生剤を点滴したくらいでは、すぐに治るわけでもありません。今回は内服の抗生剤に加え、排膿散及湯（はいのうさんきゅうとう）を使いました。もともと漢方薬が苦手な方でしたが、今回は治そうという気が高く飲んでくれました。排膿散及湯を飲んで2日目から歯の奥からドロドロと膿（のう＝うみ）が出てきました。最初はビックリしたようでしたが、ベツと吐き出して口腔内を清潔してもらいようとお話をしました。3日目からじわじわと顔面の腫れが引いてきました。歯を抜かずに、温存できると良いですね。

「こども健康ネットブログ」より

なかしまこどもクリニック



通信

2023年2月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード



なかしまこどもネット
※名前を入力して送信
して下さい



こども健康ネット
ブログ
QRコード



なかしまこども
クリニック
公式LINE



FUKUSUKE
チャンネル
YouTube